

岡田悦典先生

岡田先生のプロフィール

【出身地】

神奈川県茅ヶ崎市(湘南地方)

【専攻】

刑事訴訟法

【近年(2~3年)の担当科目】

刑事訴訟法・少年法

【好きな食べ物】

とろろ飯・焼肉



〈岡田先生へのインタビュー〉

【研究内容、科目の魅力について】

Q 講義時に心掛けていることは何でしょうか？

A 受講生に関心を持ってもらえるような内容にして、反応をみながら講義を行うことを心がけています。

Q 刑事訴訟法の魅力を教えてください。

A 勉強していくと、社会のあり方や常識とは異なることから発見を得られるときがあります。またリアリティがあること、小説の題材になることが多いことが魅力です。

Q 刑事訴訟法に興味を持った理由は何でしたか？

A 大学3年次に模擬裁判をしたり、少年の刑事事件の裁判傍聴をしたことがきっかけです。

Q 教授になってから感じたことを知りたいです。

A 楽しい人生を過ごさせてくれてよかったなと思いますが、生まれ変わったら一般企業に勤めたいですね(違った経験もしてみたい)。

【ゼミ、ゼミ生の特徴・特色について】

Q ゼミの特徴についてどう思っていますか？

A ゼミでは、勉強を頑張りたい人や部活を頑張りたい人など、色々な人がいることが特徴でしょうか。ゼミ生は、面白くて楽しい人が集まっていて個性豊かですね。

Q どういうゼミにしていきたいですか？

A 学生それぞれが卒業時にやってよかったと思えるゼミにしたいです。

Q ゼミ活動で重視していることは何ですか。

A ゼミ内ではゼミ生がコミュニケーションをとることと、共通の目標を持てるようにすることを重視しています。刑事訴訟法だけでなく社会全体を広く捉えるようなテーマを扱うことにしています。

【学生時代の話】

Q 印象的なエピソードを聞きたいです。

A 大学3年生のときに模擬裁判をやったり、生の事件に触れて勉強したこと、大学2年生のときにアメリカに旅行に行ったことが、とてもよい経験となって印象的でした。

Q 学生時代に失敗したいことや後悔していることはありますか？

A 特にはないです！

Q 学生のうちに経験すべきこと、やっておくべきことがありますか？

A やりたいこと（サークル活動や旅行等）、チャレンジしたいことに挑戦してほしいです。

【もっと深掘り】

・好きな言葉

" シンプルイズベスト "

・趣味

読書、クラシック音楽

・好きな本・映画

本→ドストエフスキー、レ・ミゼラブル、信長協奏曲（漫画）

映画→素敵な金縛り、キングダム

・子供の頃の夢

プロ野球選手になること（学生時代ショートで4番）、ノーベル賞を受賞すること。

・学生に向けて一言！

一緒に楽しく学びましょう！

★ プログレッシブ岡田 ゼミの実態！ （2024 年度ゼミ生 20 名）

★ 岡田先生のトリセツ

- ・親しみやすい先生です。ゼミでの発表で分からないことがあってもサポートしてください。学生の質問や相談にも丁寧に答えてくださり、とても親切です。
- ・先生の学生時代のエピソードや日々の出来事など、興味深い話を聞くことができます！

【日々や休暇中の課題】

【日々の準備、課題】

- ・日々のやるべきことは特にはありません。
- ・各クォーターに一度程、グループに分かれた形での発表があるので、それに備えてのレジュメ作成などの報告準備があります。

【長期休暇課題】

- ・ワード1ページ程度のまとめレポート

【活動内容】

【ゼミの流れ】

- ・近況報告
- ・報告担当による報告、議論

【他の活動】

- ・裁判傍聴
- ・弁護士との模擬接見
- ・他大学との発表交流会 など